

# 市長と語ろう地域懇談会 記録

【日 時】平成24年4月27日（月）午後6時30分～22時00分  
 【会 場】布部会館  
 【対象地域】布部  
 【出席者】31人

担当部	意見・要望などの要旨	回答の要旨
<p>経済部・保健福祉部</p>	<p>こども園の話は今日で3回聞きました。市長の方針に従って議会が承認され、すんなり行くのかなと思っていたら、子育て中の保護者から街中のこども園はどうかという意見が出て、人口2万4千人の内、6千人もの署名を集めた。4人に1人ということで非常に重い数字だと思います。私のところや友達のところに署名は来ていませんので、私の考えとしては多少偏っているのかと思いますが、環境の良い郊外にこども園を設置してほしいという親の願いもわかります。</p> <p>富良野市の中心市街地にもお店がたくさんありますが、昔は、米・お酒・薬・たばこ屋さんなど小売りや卸業者などが街中で生活を立てて街が形成されていたんですが、規制緩和によって郊外に大きな店舗ができて、街の人たちは中心市街地から離れていきました。商店街の人たちが努力しなかったわけではなく、時代背景がそうさせたのだと思います。街中の活気が無くなったというのもわかります。</p> <p>市からの話を3回も聞いていると、少しずつ考え方が市の方に偏ってきています。最初は何である街の真ん中に建てるのか、運動会はどうするのか、お遊戯会はどうするのかということを最初に考えていました。また、私も年寄りですが、子どもたちとたまに付き合うのは良いですけど、四六時中だと大変負担になるのかなと考えていますが、富良野市が活性化したり、元気になる起爆剤にはなるのかなと思います。子どもは国の宝ですから、保護</p>	<p>【市長】それぞれの立場でいろいろな意見があると思います。</p> <p>なぜ中心市街地にこども園を持っていくのかというのは、去年、土別市が保育所を建てています。郊外に建てる予定を住民の要望で街の方に建てました。道北市長会で土別市長とお話をしましたが、これからのこども園は、教育が主体になるというのが国の方針です。保育士さんにも相当勉強してもらわなければなりません。これからは、子どもを預かって時間が経てば良いという時代ではありません。保育士さんは若いので、覚えている（知識の）範囲はお年寄りよりは少ないと思います。ですから市街地で子どもはみんなで見守りながら育てていくという、子どもを育てる一つの原点に立っていくという考え方です。</p> <p>こどもの未来を守る会からの請願の中身については、わからないわけではありません。環境が悪いとか、交通が煩雑だとか、空気が悪いとか、そういうご意見が主体的な趣旨だったと記憶しています。それについては、一つずつお話をすれば理解ができる問題です。麻町（の懇談会）で、父兄の方から公害の問題が出されました。病気になった人がいるというお話でした。病気になった原因はわかりませんから、140万円をかけて早急に20日間くらいで、麻町と中央保育所の場所と、こども園を計画している中心市街地の公害調査を実施します。恐らく調査しても、問題になるような結果は出ないと思います。そういう宣伝をするということは、行政を預かるものとして非常に遺憾に思うところです。</p>

者やお年寄りみんながそれぞれ見守って育てていかなければならないと思います。私は、どちらがどうということはないのですが、将来の富良野が良い方になってくれればいいなという願いは持っています。

それから、地元のことを申し上げますと、布部の学校に外国人の子どもたちが入っていますが、住宅がありません。富良野に住宅がなくて、中富良野にお住まいになるようですから、中心市街地ばかりでなく我々の郊外の方にも少し目を向けていただければありがたいなと思います。

そういう状況は自分の目でしっかりした中身でお話していただかないと、人から聞いたお話ということであれば、いろいろと課題を残していくということを知っていただきたいと感じました。

10年・15年経ったときに70%のお店が市街地では将来に希望が持てないということで辞める意向が多いという結果が出ています。市では、公共施設だけでなく、今年は中小企業振興策の見直しを行います。説明会を実施したところ富良野市内外から20名以上集まっていただきました。店舗を借りる場合の補助や、銀行からお金を借りたときの金利の負担をします。このような条件をつけて5月1日から申し込みを受けて空き店舗など市街地の中で活用されていきます。そのような形を今からやらないと、10年・15年で富良野の市街地は無くなってしまいうぐらいの状況です。山部の市街地もあわせてやるよう進めています。

請願は、それぞれみなさんが将来のお子さんの育成を思って行ったことですから私も異論はありません。しかし、行政はその一部分の問題だけで解決する、しないとはなりません。子育てというのは、0歳から18歳までが子ども支援の在り方だという考えで行政を進めています。協会病院は産婦人科医が2名、小児科医が3名体制です。この体制は全道を探しても富良野に勝るところはないと思います。安心して子どもを産んでもらうことが第1の条件であり、育児についても、医学的な支援も小児科医が3名いますので、そういう整備がされているということです。

子育て支援の中で、幼稚園や保育所、託児所があり、保護者が選択をして子どもを預けているのが現況です。今、国会で議論され、法律が施行された場合は、総合こども園として変わっていきます。保育と教育があわされ、幼保一体改革になっていくということは、少子化の時代の子どもの養育の仕方として、市民、国民が子どもを育てていく状況を作って行かなければなりません。行

<p>経済部・保健福祉部</p>	<p>総合こども園構想はすごく大事なことだと思いますが、東4条になければいけない理由はないと思います。バス通りに面して、西病院に近い新富町辺りに十分な広大な土地がありますので、そこで公園を兼ねた老人・幼稚園施設ができれば、より理想に近いと思います。</p> <p>活性化ということで商店街の方たちが、店舗を建て替えたりいろいろするのは聞きました。消費年齢層ではない3歳未満の子どもが日中いると。送り迎えに来る親御さんは、朝来て晩に来ますが、ここでの消費活動はないと思います。国道237号線と38号線の交差点から生協に向かっていく通りが一番の商業地域だと思います。そこにこども園を作ったから、人口が増えるとか消費人口が増えるというのではないと思います。7階建てのビルだとか高齢者の住宅だとか幼稚園は、私は新富町でいいと思います。循環バスも通っていますし、交通の便としては麻町や北の峰方面の人たちもあそこ(新富町)なら道路が広くて安心して走れます。冬場の東4条通辺りの除雪は最低だと思います。子どもを送り迎えのために走るのは大変だと思いますし、従事している保育士や栄養士の車が常時何台停まるのか？</p>	<p>政としては総合的に子育てを支援するとともに、いろんな角度からお話を聞いて対応していかなければならないというのが行政の基本的な考え方です。</p> <p>住宅の関係ですが、子どもの人数が減ると、学校の統廃合の関係もありますので、内部で調べてみます。</p> <p>【市長】保育士は27名います。それに臨時職員も加わりますので、34、35名になると思います。それは別に駐車場を考えています。職員駐車場は別になりますので、東4条街区の中には入っていません。</p>
<p>経済部</p>	<p>商店街の活性化を考えたときに、一番消費に関係のない方、というと高齢者の方に失礼ですけど、一等地に住まわれる、または保育所施設を持っていくというのは、都市計画としては不似合</p>	<p>【市長】子どもを教育するということは、保育所の保母さんだけでは子どもの成長に欠ける面があります。まちの中にできるということは、いろんな方との接触があって人は成長していきます。</p>

と思いますが。

保育所の保母さんが欠けているものを、それぞれ街の人やお年寄りが補完をしてもらう。街全体で子どもを育てていくことがこれから非常に大事だと思いますし、教育を主体としているのが総合こども園です。これからの保育所はただ預ければ良いという状況にはなりません。行政を執行する側とは見ている感覚が違うということです。

交通の問題ですが、東4条通は施設内通路として考えています。一般道路としての位置づけをしないということで、交通的な問題は解消できると我々は見えています。施設内通路というのは、極端な言い方をすれば、個人の道路と同じです。そこはスピードを出して走ることができない状況になるということです。交通の関係については、それほど心配する必要はないと総合的に判断しています。

市街地の買い物関係ですが、商店街の方と話し合ったときに、商店街の人は、保育所のお父さんやお母さんたちに物を買ってもらうという希望的なものはあまり感じておらず、とにかくにぎわいを求める状況を作ってほしいというのが商店街の方の意見でありました。人がたくさん来ることによって、何を売ればたくさん買ってもらえるのかを（考え）、今の商店街ももっと努力をしなければ、お店の繁栄は難しい状況だと思います。（市街地の商店の）70%の方がこれからの市街地（で商売を続けていけるか）の状況が分からないというのが商圈商業動向調査の結果に出ています。それで、今の状況以外で何か新しいことを構築できるお店が入ってくるように説明会を実施したり、インターネットで富良野以外からも募集をしながら進めています。現時点ではなく、10年先・15年先がどうあるべきか、どうならなければならないかを考えていかなければならないし、もう一つは、市街地が廃れるということは、地価が下がるということです。商売をし

<p>経済部</p>	<p>こども園の構想はいいんです。問題は、商業圏に設置するのか、住宅地に設置するのかというのが一つ。</p> <p>それから、こども園をあそこ（中心街）にもっていくことによって、5条通が一生懸命改革しているのが、報われるのかということです。というのは、昔、常盤通りにそば屋さんがあったりして、街の方も利用していましたが、駅前再開発をしてかえって人口減少が起きたというのは、小さな飲食店がどんどん減っていたからだと思います。例えば、総合こども園ではなくて、市役所の庁舎でも建てて、「胃袋」をあそこにどんと持っていけば飲食店も喜ぶのではないかと思います。「胃袋」がいけば商業が活発になります。</p>	<p>ている人でも銀行からお金を借りる場合、地価が下がれば貸りづらくなります。全体的に考えたときに、市街地のにぎわいと繁栄は、行政も一体となって行わなければならないというのが使命です。「西病院辺りに」というのは、希望としてはわかります。しかし、保育所の保母さんと園児たちだけで生活し、総合こども園としての役割を果たすというのは、私は難しいと思います。今以上に保育士さんに勉強をしてもらわなければなりませんし、保育士さん以外の周りの方にも補完する役割を持っていただかなければなりません。商店街の中でも、商売を抜きにして、にぎわいの中で一緒に子どもを育てることは参画しますと言われている方がたくさんいます。</p> <p>私は今のご意見について反対はしません。しかし、二つの保育所を一つにするということになれば、無駄な投資はできません。効率的で効果的な状況を作ることが大事ではないかと思います。</p> <p>【市長】お金がたくさんあれば何でもできますが、市役所の庁舎を建てる場合、最低でも20億円かかります。20億でも30億でもあれば、誰でもそういうふうに考えてやります。現実的にできないから、最小限で効果のある将来展望を見定めた状況づくりをしていかなければならないということ、行政を預かるものとしての立場でお話をさせていただいています。</p>
<p>経済部</p>	<p>5条通の方々の考え方というのは、そこに空き地ができるのが</p>	<p>【市長】全然違います。再開発事業というのは、一つの街の状況</p>

	困るという発想が先にきたのでは？	の中で集積を行い、その土地利用を考えるということです。商業ゾーンは、今、東5条通にお店が並んでいます、それを新たに集積し直して、参加する人たちが土地を提供してもらい、新たにそこで再開発を行うというのが再開発構想です。まちづくり会社が、商業ゾーンと福祉ゾーンの2つが構想としては良いということで作ったものです。それに、行政も公共施設として参画をしたということです。5条商店会の方がアンケート調査したとき、その中に保育所の建設を希望しているという意見の数が10位以内に入っているなど、そういう状況も現実にあります。
経済部	最初はこども園ではなかったんですね？	【市長】最初はアトリウムです。
経済部	アトリウムは集客能力があるんですね？	【市長】全天候型の空洞です。中に何か物を置いたりするものではありません。人を呼ぶのは商店街です。例えば冬であれば、表現が正しくないかもしれませんが、待ち合わせなど人が戯れることができる場所というかそういうものです。
経済部	それなら駐車場を作った方が良いと思います。今のマルシェの駐車場はまだまだ少ないですし。	【副市長】まちづくり会社は、アトリウムと駐車場だけにしようと考えていたようです。行政としては、最初はこども園を持って行こうと考えていましたが、温浴施設やアトリウムも計画されていたので面積的に小さかったので入らないというのがスタートでした。その後に温浴施設が無くなったので、面積が取れるのであれば、総合こども園でどうでしょうかとまちづくり会社に投げかけました。まちづくり会社が、地権者と話し合いをして中心市街地に寄与するものなのかを議論し、「可能です」というお話があったので、行政としても（こども園の）計画の話を進めてきたということです。

保健福祉部

先ほど士別市のお話もありましたが、(士別市は)道路が広いので安心して車が走れます。富良野は、国道237号線が一番広い道路です。個人的な考えですが、富良野バスが循環しているところであれば、バスの使用も上がるし、病院に近いところが良いと思いますが。

【市長】考えを否定はしません。ただ、富良野の市街の状況をどうするのかをみんなで考え、街のにぎわいを取り戻すかに力点を置きながらお話をしています。児童センターで子どもを預かっている人のお話では、子どもが外で遊ぶのは365日の内、100日しかないとのこと。265日は全部室内です。計画しているこども園は延べ床面積が1700㎡ありますので、室内遊びにはとても広くて有効に使えます。600㎡の園庭がありますが、保護者から狭いとお話もありましたので、屋上に800㎡をつくり1400㎡くらい取れる園庭を計画しています。広いところで、空気の良いところと言われますが、富良野の市街地は空気が悪いと言っているように聞こえます。富良野の市街地は全然空気が良いです。今、全国で環境にやさしい街として、ブランド研究所の発表によると屋久島に次いで富良野が2番目です。環境の問題で公害だとか言われますが、そういう事実があるのであれば調べて、事実が違った場合はきちんとお話をし、そういうお話はしていただかないようにしてもらうため、今調査をしていきます。

【保健福祉部長】士別のお話で道路の関係ですが、位置的に言えば、富良野の5条通が士別では道道、南3丁目に当たる道路は士別市の方が狭いです。そういうところに士別は建てています。園庭とかは広く取っていますが、建物自体は2階建てですが1519㎡くらいしかありません。2階と1階の一部は子育て支援センターになっているので、保育所だけの面積は500から600㎡しかないと思います。園庭はある程度広く、駐車場は目の前に30台分くらいありますが、プールがないです。道道をまたいで20分くらい歩いたところにあります。冒頭市長が話しましたが、街外れの閑静な住宅街に最初建てようとしたが、保護者から住宅街は人の出入りがほとんどない、交流が図れない、子どもたちだ

<p>保健福祉部</p>	<p>(土別市の) 定員は何人ですか？隣は商業用施設ですか？</p>	<p>けがポツリと置かれるので、ぜひ交流が図れる街の方に建ててほしいというのが土別の考え方です。市長自ら土地を探して、民間の土地を買うということにはならないので、最終的に現在のところに建てたということです。</p> <p>【保健福祉部長】定員は110名です。隣はシルバー人材センター、裏にはビックハウスがあります。先ほどの話したとおり、園庭を使用する日数は非常に少ない。道道を通過して、プールに行く方が大変だと思います。1年に1回の運動会を近くで行えれば、全体的に考えれば有効ではないかと思います。中富良野町を見ましたが、2階建てですが階段を使って体力的なものを養っていき、目線の関係で子どもたちも興味を示します。保育士のポリシーもあってそういう作りになっています。園庭ですが、コンビネーションの遊具などの説明がありましたが、グラウンドはありません。園庭の考え方としては、「中富良野町全体が園庭です」と言っていました。すばらしい考え方だと思いました。</p>
<p>保健福祉部</p>	<p>今後の事業の進め方はどうなりますか？これだけの地域で意見交換会をやったからGOサインということになるのでしょうか？</p>	<p>【市長】議会があるんですよ。みなさんが選んだ議員がいますので、最終的には議会で同意しなければなりません。</p>
<p>保健福祉部</p>	<p>議会に出せる状態を作っているのですかね？</p>	<p>【市長】議会に出せるということではないです。中心市街地活性化計画は、議会で承認されています。</p>
<p>保健福祉部</p>	<p>6千人の署名はどのような扱いなのか？</p>	<p>【市長】まだ、精査が終わっていませんが、6千人の署名の中で、500人以上は重複をしています。正確なことわかりませんが、そういう事例が出てきています。その他にいろいろ出てきますので、全部調べた中での判断で行わなければならないと感じていま</p>



<p>保健福祉部</p>	<p>リコールとかそういう問題ではないので、たとえば500人少なくとも1000人少なくともいいと思うんですよ。市民の関心がどれぐらいあるのかが示されたのだと思います。</p>	<p>す。署名のお話がありましたので、そういう問題もあるということで一部だけお話させていただきました。</p>
<p>保健福祉部</p>	<p>空気が汚れているなどのお話がありましたが、こういうのは実際に調べてそのデータをもとに、感情論だけでなく大きく発想を変えていかなければならないと思います。先ほど言われていた「高齢者の方が子どもを育てる」ということは非常に大事だと思います。最近、子どもが歩いている通学路に車が飛び込んでいくという事故がありますが、いろんな子育ての中で上手くいっていない部分が今出ているのではないかと思います。みんなで意見を出しながら（進めるべきで）、同じことをずっとやってもそのまま行くことはありません。発想を大きく変えるときにはいろいろと問題が出てきますので、データをきちんと出して、10年、15年、20年先にどうなっているのかということを中心に考えていく時代だと思います。市長が言われた通り、お金があれば何でもできます。決められたお金を最小限活かすにはどうするか。物とかお金では満たされないものが今あると思うんです。物は満たされていますが、心が満たされていないと思うんですよ。いろんな人がいますので、自分の感じた意見をお話ししました。</p>	<p>【市長】 請願は大変な重みがあります。議会でも市民の意見を聞いてほしいと、あるいは請願の中にも書いてありますので、それを踏まえて最終的に決定しなければならないと思います。</p> <p>【副市長】 空気の汚れの関係ですが、麻町で懇談会を行ったときに、大気汚染で人に疾患があるというお話がありましたので、調査するようになっています。</p>
<p>経済部・保健福祉部</p>	<p>有料介護施設と幼保一体化については良いことだと思います。高齢者と子どもがふれあうことは、高齢者の痴呆とかアルツハイマーとかの進行が遅くなると医学的にもデータが出ていますので、大事にしてほしいと思います。</p>	<p>【副市長】 まちづくり会社に提案させていただきます。</p>

	<p>保育所も日曜日とかは休みになると思いますので、その駐車場を農家のみなさんに解放して朝市を実施していただきたい。マルシェは難しいと思いますので、駐車場を有効活用させていただければと思います。</p> <p>こども園の屋上に人工芝を貼ったりするようですが、お金があればちょっと屋根をかけて冬の間も遊べるようなガラス室のようなものを作ってほしいと思います。</p> <p>マルシェとも一体となった事業もできればと。B-1 グルメでもB級やC級グルメでも、駐車場を利用して行っていただくことで、地域の活性化になるのではないかと思います。</p>	
建設水道部	<p>5月3日に大掃除しますが、雑排水を流している道路の下をくぐっている管に砂利が詰まっています。へドロも多く、駅側の流れが淀んでいるので、1年に1回バキュームで吸うか流してもらえたらと思います。</p>	<p>【建設水道部長】担当主幹の方にもお話をいただいておりますので、現場を確認し、必要に応じて横断管もバキュームかけている場所もありますので、(そのように)対応していきたいと考えております。</p>
経済部 ・総務部	<p>10年、15年後の富良野市ということで、観光と老人ホームと保育所が一体ということでお話を聞いていました。</p> <p>今までは中国人や韓国人が来ていて、一昨年ぐらいまでは観光の方も良かったと思いますが、去年は(観光客の)車の台数は多かったような気がします。地震の影響で、観光地としては伸び悩んでいたと思います。</p> <p>今後、観光に力を入れたり、子どもと高齢者が交流したりという風にするのでしょうか？</p>	<p>【市長】基幹産業は農業です。農業と観光と環境を主体としたまちづくりをしようという基本的な考え方で進めてきました。</p> <p>観光の面ですが、東南アジア・中国にトップセールスに行ってきました。今年は台湾から、美瑛から富良野にかけて、かなりの観光客が来ると思います。その前段として、スキー客として約8000泊、3500人くらい、12月から3月にかけて台湾から来ていただいております。その他、韓国や香港からも来ていただきました。今年の夏は、富良野・旭川間は、外国の観光客が相当来ることになっています。千歳から富良野まで4便の車を走らせていましたが、今年は市で予算を取って6便にしました。外国人が千歳空港から富良野まで2時間で到着できますので、(これまでより)相当早く到着して冬の観光が楽しめるようになります。</p>

た。夏場においてもそういう状況が続くでしょう。

また、関西以南の高校の修学旅行生を受け入れています。昨年1450人くらい山部の農家に体験で入っています。この方たちが口コミで富良野を宣伝していただいています。これが大変効果があるんです。スイカとかメロンを、体験した後に購入していきます。麓郷にも入っています。そういうことが移住にもつながってきます。最初は麓郷を中心としていましたが、東山や山部も入っており、移住定住で40組82名の方が市の窓口を通して、移住しています。市の窓口を通さない方を含めれば100人以上いると思います。人口減はしていますが、管内では減少率は一番少ないです。

将来展望として、観光と農業とあわせ、もう一つの環境です。麓郷白鳥川で試験的に行っている小水力発電、夏冬通して発電できる状況が生まれてきました。富良野は用水路が結構ありますので、そこに小水力発電の水車を回して発電し、農家の電気にする状況づくりができるのかなと、そういう段階が一つあります。二つ目に、富良野の森林地帯は23000ヘクタールの東大演習林をはじめ、国の森林がたくさんあります。この森林を活用することで、北海道大学と提携して、木材を使ってエタノールができないか研究をしていただいております。何年か後に、そういう方向づけが生まれる可能性があり、企業起こしや雇用確保ができる状況も可能かなと感じています。もう一つは、農家の対策として、固形燃料を使って農家のハウスを加温できないかを、北海道大学と提携しながら進めています。毎年4月にメロンを作って出荷している方がいます。そういうハウス栽培の加温に使えないかということで研究を進めています。環境的な新エネルギーなどを使った起業ができないか模索をしています。

農業・観光・環境でまちおこしやまちづくりを進めていこうと

経済部・  
保健福祉部

今、子どもが保育所に通っています。私は、高齢者と一緒に保育をするというのは反対ではないです。昔の遊びとかを、保育所だけでなく学童もまちの中に持って来られたら、高齢者と接することができると思います。子どもを自然と関わらせるために郊外が良いと考えています。他の幼稚園の関係もあって難しいと思いますが、3歳から5歳まで1クラスではない方が良いです。国は幼保一体ということでやっていますが、いろんなところで実施しても現実的に難しいと聞いています。厚労省と文科省のどっち付かずで上手く行かないと。国の方から予算も出ると思うので、市としても乗っかりたい部分はあるのかなとは思いますが、もう少し敷地を今買い取っている場所以外に取れば、敷地の部分も広く使えますし、学童だとかも近くに設けることができれば、市長の言っている高齢者と子どもと教育と一緒にできると思います。

観光客が来ても、マルシェにも、もう少し力を入れていただければと思います。見るものが無く、とりあえず置いてあるような物産くらいしか無いので、何か物足りないような気がします。また来たいと思えるような富良野を街中に作っていただけたら、10年後、20年後がいい意味で見えてくると思います。

経済部

資料の中のイメージ図C棟にはどんな施設が入るか、もう一度すいませんがご説明いただけますか？

というのが、富良野市の進む状況づくりの中にあるということをご理解いただけたらと思います。

【市長】提言として、これからのお話の中でも検討していきたいと思います。

富良野市の場合は、チーズ工房やワインハウスなど分散型の観光を進めてきています。これが20年以上続いています、観光客の望む形が変わってきます。今は、花観光でなければダメな状況に変わってきていますので、対応を部局で検討をしています。時代に合った観光に乗り遅れないようにしなければならないと考えていますので、ここ1、2年の間に方向付けを行政としてもしていかななくてはならない。

マルシェで売る中身については、去年くらいから農家で作った漬物だとかを販売しています。地元で作ったものをマルシェで売るという形を多く作ることで、作る人も生きがいを感じますし、観光客も売っているものに関心を持つと思いますので、積極的に農家のみなさんにも協力してもらおう状況を作っていきたいと思っています。

児童・学童センターについては、学校の校区毎に建てていますので、またそれを集約するというのは今のところありませんのでご理解いただきたいと思います。

【中心街整備推進課長】C棟については、介護付き老人ホームと言っていますが、健常者も入れるような高齢者マンション的なものも考えています。また、老人ホームに勤める方のための認可外保育所も予定していると聞いています。計画によれば、認可外保育所は24時間ということなので、もし富良野の方で入れるような部分があれば受け入れていきたいという考え方も持っている

<p>経済部・保健福祉部</p>	<p>高齢者と子どもたちがふれあう、高齢者が子どもたちを見守り育てていくというお話があったと思うんですけど、C棟にお住まいの方がそういうことを担われるという考え方ですか？</p>	<p>ようです。</p> <p>【中心街整備推進課長】そういう部分もあると思います。認可外保育所があることによって、その子どもたちとふれあう場が作れますし、あわせて総合こども園との交流する部分もできると考えています。</p>
<p>経済部・保健福祉部</p>	<p>先ほど「四六時中子どもといるのはちょっと疲れるな」というお話がありました。最初は「子どもたちを見守ってあげよう」という気持ちで入居されるかもしれませんが、5年、10年経てば、子どもはいつまでも0歳から5歳でも、そこにお住まいになられる（高齢者の）方は年老いていきますので、そういう気持ちをずっと持ち続けられるのか不安です。大阪では、保育所の近くではお年寄りあまり住まないと聞いています。</p>	<p>【保健福祉部長】お年寄りには知恵と技の伝承を子どもたちとのふれあいの場で役立てていただくというのが、大きな意味だと思います。四六時中というわけではなく、カリキュラムを組んだ中で1時間だとか2時間だとかそういうパターンにしながら交流を図っていく。例えば1カ月に何回だとか組み立てていく形になると思います。ここにいる人だけではなく、老人クラブとか町内会にいるお年寄りとかと組み立てていくことも一つだと思いますので、幅広くみなさんで子どもたちを見守っていく。</p> <p>旭川の施設を見てきました。幼稚園と保育所が別口で分けて、それぞれ2階建て、保育所は200人くらい。その一角に老人ハウスのような7階建てくらいの大きな建物が建っていて、交流を図って有効な活動をしています。特に小さな子どもは情操教育につながるという考え方を持っているということです。今後建っていく中では、そういったところも増えてくると思っています。</p> <p>【副市長】中心街に単身や夫婦世帯のお年寄りが多くいて、その方たちが買い物に来たときに、こども園に寄ってもらうこともできないのかということで、お互いが相乗的にふれあい、元気になって、子どもは育てられるという環境ができるのではないかと市長は考えていますので、施設の方だけではないということだけご理解いただきたいと思います。</p>

<p>経済部・保健福祉部</p>	<p>子どもが3人いて、職が変わり収入が半減しました。今現在、中心市街地の近くに勤めています。365日中、265日は通っていますが、ラルズの駐車場辺りで、すでに車が詰まっています。マルシェがあるだけでも38号線は大変な状況です。裏道の除雪もひどいです。今年のような大雪だと、施設や環境（の問題）よりも（道路の問題の方が）どうも難しいなと。5条通に関しては、70%（の店舗）が今後どうなるかわからないと書いてありますが、今の状態で努力が足りないだけだと思います。そこに、そういう場所を作りました、みんな入りました、市から助成が出ます、企業・個人が入ってきます。その時に、地元の人に来るかなと考えたら、私たち世代の収入で、実際に5条通で買い物をすることって何回あるかなと。安いスーパーの半額シールの商品を買うような生活をしています。</p> <p>老人施設と子ども施設が一緒になるのは良いことだと思いますが、まちの中に毎日通ってみてください。そうするといかに不便なのかがわかります。子どもたちが中心市街地に施設があって良かったと思えるようにしてほしいと思います。特に布部は疎外感があり、今日は街中だけのお話ではあったと思いますが、環境が良くてあえて布部に住んでいます、それだけでは生活していけない。低所得者層がしっかり子どもを育てられるということを考えていただければ、どこに建てても良いと思います。みなさん感情的にいろんなことを言っていますが、今一度それを考えていただきたいなと思います。</p>	<p>【副市長】ご意見として承ります。</p> <p>先ほども話が出ていましたが、街の中だけでなく、山部や東山もそうですし、島ノ下はバスが行かなくなったこともあり、話をさせていただきながらどういう改善方法があるかということも行っていますので、全体に目を凝らしてほしいというのは承知をしています。</p>
<p>総務部</p>	<p>布部郵便局で市税の納付ができない。今後高齢化が進み、街まで行かなければならないとなると非常に大変になる。タクシーで片道2500円かかります。郵便局で、国税と道税は納付できるのに、市税の納付ができないのはどうしてか？</p>	<p>【市長】恐らく契約していないと思います。中身を調べて連合会長を通じて回答したいと思います。</p> <p>【副市長】旭川信用金庫が収納指定金融機関で、それぞれの金融機関が旭川信用金庫と契約をし、それを市がもらって認めないと</p>

<p>経済部・保健福祉部</p>	<p>地域で郵便局を利用していけないと、民営化されているので廃止になることもあると思います。</p> <p>こども園を作ることは反対です。観光施設でレンタカーがウロウロしているような危険なところになぜ作るのか。地域活性化でお金が出るから、それに便乗しているようにしか思えないです。中央・麻町保育所、中心市街地のそれぞれ建てた場合のだいたいの金額がわかれば教えてください。</p>	<p>できないのだと思います。恐らく市に話が来ていないのだと思いますが、調べて連絡させていただきます。</p> <p>【市長】中央保育所の近隣住民から苦情がきています。あれだけの狭い道路に短時間、集中的に並んでいます。声もうるさいというお話もあります。2つを一つにするということで、説明をしている要件で位置づけをしたいと考えています。金額的な試算はしていませんが、中央保育所の場所は、市役所の職員の駐車場が足りないので、職員の駐車場にしなければならない状況があります。市役所の駐車場に市民が車を止められないということにはなりませんので、職員だけでなく、市民が止められるように中央保育所まで大きく広げて駐車場にするのが市の考え方です。中央保育所の場所に建てた場合の金額については、調べれば分かるので後でご連絡はできると思います。</p> <p>【副市長】どこに建てても一長一短あるということでお話しさせていただきました。麻町で運動会を実施したときに、体調の悪い方が住んでいてうるさいけど子どもの声なので我慢しているという話もあります。どこでも一長一短はあり、そこで選択をしていかなければならない、最終的な判断を市長がするという話をしているということで、ご理解をいただきたいと思います。</p>
<p>経済部</p>	<p>77ヘクタールの枠の中に市役所が入っています。何か将来的には市役所の（改築などの）計画もあるんですか？</p>	<p>【中心街整備推進課長】77ヘクタールの中で中心市街地活性化計画を進めていくという考え方です。その中に市役所が入っているだけで、市役所をどうするかというものではありません。77ヘクタールの中で、利便機能や公共施設をこの枠の範囲のどこかに集約して活性化を図るという考え方なので、例えば公共施設を建て替える場合は、このエリアで考えようというものです。</p>

建設水道部	<p>数年前から9線道路の整備をしていただいておりますが、大型車が頻繁に通るので、アスファルト自体がわだちになっていますのでもう少し路盤整備をお願いしたい。南2号道路ですが、春先に道路がポコポコになります。以前ほどではありませんが、やはりポコポコになるので、多少我慢してでもきちんと基礎から整備していただきたい。</p>	<p>【建設水道部長】9線の零号道路から布部に向かってですが、かなり改良はされていますが、舗装がかなり古くなっています。今後、布部までの間を北海道で何とか整備できないかということ水面下で調整しています。距離的にも事業費がかなりかかりますので、北海道の力を借りて全体的に改良していけないかという動きもあります。南2号道路ですが、市道で砂利道も合わせて682kmあり、8割5分は除雪もしています。そのうち4割しか舗装はされていません。南2号は少なからず舗装はしていますが、他の砂利道についても、とりあえず舗装してほしいということがあり、そこから舗装をしています。30cmの路盤だと凍上が80cmあるのでその都度補修しなければなりません。まずは砂利道を舗装してほしい、クラック（割れ目）も直してほしいということで計画的に進めています。緊急度が高いものは修理しますが、南2号道路については、少しお待ちいただきたいと思います。</p>
総務部	<p>70年代くらいにインフラの整備をしたと思いますが、年数が経つとあちこちでダメになってきていますので、少しそういうこともやっていただきたい。</p> <p>石綿地区も高齢化や人口も減ってきています。10年後には寒い時期が来ると聞いていますが、一番心配なのは足です。郵便局があれば金銭的な部分は何とかなりますが、マイクロバスなどを定期的に走らせるようなことを考えてほしい。</p>	<p>【市長】市ではハイヤー助成を行っています。石綿地区が一番高齢化率が高いです。行政としては、病院にかかる場合にある程度助成が必要ということで、3年前から実施しています。マイクロバスですが、疾病だとかそういう場合は大義名分がありますが、市街地へ買い物などに行くためにバスを出すのは、麓郷や東山などもありますし、今のところちょっと難しいかと。10年以内くらいまでには、そういった問題を整理はしておかなければならないと思います。乗る人も少なくなれば、バスも走らなくなりますので、富良野全体の交通体系として、(将来的に)マイクロバスを置くことができるのではないかと感じています。</p>
総務部	<p>子どもは宝ですが、王様ではないですから、そこを間違えないで一生懸命育てたらいいと思います。自分の子どもを怒らない。</p>	<p>【副市長】ご意見としてお伺いします。ありがとうございます。</p>



経済部	<p>他人に怒られて「うちの子どもに何をするの！」と。その辺を考 えて、高齢者が多くなるので市長に頑張ってもらいたい。</p> <p>富良野を離れたとき、ちょうど3万人くらいいましたが、帰っ てきてみると良いようなあまり良くないような感じに見えます。 周りを見ると不安要素が多いです。観光客にあまりにも依存し すぎるのもどうかと。人口が増えるのが一番いいです。箱物を作っ て、何年か後には管理もできないようなことにならないようにし たらいいと思います。</p> <p>農地水など市にご尽力いただいて、地域の環境整備に使わせて いただいています。昨今大雨の被害が扇山にはあり、道営事業 で東8線川の改修工事が9線の南1号と南2号の間を、北海道河 川として整備が進んでいます。東8線川の源流は、南2号と南3 号の間の山から年中かなりの水量で流れてきています。これが南 2号道路を山裾沿いに流れて、近隣農家の土地の横を通過して北海 道の河川につながっています。昨年のような大雨が来た場合、途 中で管になっているところもあるので、詰まると大変なことにな ります。将来で良いので、南2号道路の排水を東9線を通過して北 海道の河川に行くようお願いをしておきます。</p>	【副市長】ご要望としてお聞きします。
-----	---	--------------------